

# 鮫川の郷土料理を楽しむ会

●アイデア料理コンテスト入賞者一覧

褒章	大豆の部	じゅうねんの部
鮫川村長賞 (最優秀賞)	「きな粉のスノーボールクッキー」 円谷初枝さん(中沢) 	「プー de クリーム」 吉保琴恵さん(修明高鮫川校生) 
福島県南農林事務所長賞 (豆で達者な村づくり奨励賞)	「豆ぎょうざ」 岡崎かつ子さん(真坂)	「栄養満点ふりかけ」 大平啓子さん(二反田)
J A東西しらかわ鮫川支店長賞 (優秀賞)	「長生きパリパリせんべい」 緑川祐子さん(修明高鮫川校教諭)	「鮫川銘菓『達者焼き』」 塩田恵美子さん(鉄木田)
鮫川村商工会長賞 (優秀賞)	「みんなが作れるナツハゼ&おからのケーキ」 進士由美子さん(葉貴)	「A five-storied pagoda's pudding」 芳賀秀美さん(修明高鮫川校生)
福島民報社賞	「大豆シューマイ 大豆ソースかけ」 青生野小学校6年生	「つまんでエ・ゴ・マ」 澤口琴音・楓佳・めぐみさん(青生野)
福島民友新聞社賞	「ママのケーキ食べ野菜☆」 堀川奈津美さん(修明高鮫川校生)	「白(はく)シューマイ」 清水恵子さん(葉貴)
入賞	「いかにん豆」 石山公子さん(青生野小校長) 「カラフル豆腐オムレツ」 加藤絵美子さん(青生野小教諭) 「豆嫌い克服!!まめバーグ」 藤田さゆりさん(青生野小事務員) 「ご汁」 大平啓子さん(二反田) 「納豆mix揚げ」 星喜子さん(藪) 「豆デンブンダンゴ」 清水駿介さん(葉貴) 「キツネde巾着」 芳賀理幸さん(修明高鮫川校生) 「豆腐入りみたらし団子」 高木モトさん(薄ヶ久保) 「まめまめごはん」 高木モトさん(薄ヶ久保) 「まめまめ春巻き」 渡部朋子さん(鮫川小教諭)	「じゅうねんもち(精もち)」 金澤幸恵さん(特別養護老人ホームさめがわ) 「長生きじゅうねんマドレーヌ」 緑川祐子さん(修明高鮫川校教諭) 「山のキャピアスパゲティ」 岡崎かつ子さん(真坂) 「じゅうねんシュークリーム」 円谷初枝・楓華さん(中沢)



料理に舌鼓を打つ参加者



アイデア料理コンテスト表彰式の様子



たくさんの人でにぎわう会場内



アイデア料理コンテスト入賞者

また同日には、十一月十八日に審査が行われたアイデア料理コンテストの表彰も行われ、受賞者に賞状と記念品が贈られました。コンテストには、村内から二十六点の作品が寄せられ、山際総料理長を審査委員長に五人の審査員が、外觀・味・健康志向度などをポイントに厳正に審査を実施しました。入賞した作品(上記参照)は、特産品の開発や、「手・まめ・館」の食堂、学校給食の献立に活用され、地産地消の推進に役立てられます。

代表)などの団体が調理を担当し、村の安心・安全な食材を使った料理が提供されました。

**アイデア料理コンテストには26点の作品が応募**

村の魅力が詰まった料理が並んだ郷土料理を楽しむ会

村では、「まめで達者な村づくり」事業を通して、新たな産業(生産・加工・販売)づくりや地産地消、食育の推進、農村体験交流施設の発展などの成果をあげています。この事業をさらに発展させていくため、村の豊富な有機資源を活用した「ゆうきの里づくり」をすすめています。その一環として、毎年実施しているのが「郷土料理を楽しむ会」です。

今年は、けんちん汁などの郷土料理のほか、川村学園女子大学の福永淑子教授のエゴマ鶏のハム、ヴィライナワシロ(猪苗代町)の山際総料理長のシューマイ料理、特産さめがわ合同会社の米粉を使ったシフォンケーキ、鮫川たんぼの家のごよウザ、アイデア料理コンテスト入賞作品などが会場いっぱい並び、参加者は思い思いに鮫川村の「食」を堪能していました。

郷土料理を楽しむ会の料理は、村食生活改善推進員「ひまわりの会」(阿久津澄子会長)や落合里づくり協議会(本郷公市代表)、余所内山ぼうし会(関根のぶ子